



2025 年 10 月 15 日

リコーリース株式会社

〈コード番号：8566 東証プライム市場〉

「リコーリースグループ豊かな未来への森」で下刈り作業を行いました ～「豊かな未来積立金」制度を活用した森林整備活動～

リコーリース株式会社（以下、当社）は、2025 年 10 月 4 日、「花粉の少ない森づくり運動」（以下、本運動）に当社役員・社員およびグループ会社社員とその家族の総勢 30 名で参加し、森林整備活動を行いました。

本運動は、公益財団法人東京都農林水産振興財団（以下、本振興財団）と東京都が連携して花粉を多く発生させている多摩地域のスギ・ヒノキ林を伐採し、花粉の少ないスギ（従来のスギと比較して花粉の数が約 1/100）などに植え替える取り組みです。

当社では、生物多様性活動の一環として 2005 年から「富士山・緑の募金の森（国有地）」において、森林の緑化活動を実施してまいりました。2022 年より、新たな活動場所として、本振興財団と東京都による本運動へ賛同し、協賛によって森林整備を行う「企業の森」協定を締結して 10 年間の活動を開始しました。当該期間の森林整備費相当額は、当社の「豊かな未来積立金」(※) 制度を活用し、寄付しております。

当日は、当社グループの森林整備区画「リコーリースグループ豊かな未来への森」において、下刈り作業を行いました。昨年に引き続き、参加した子どもたちは、ノコギリを使った丸太切りを体験するなど、植樹から 4 年目を迎えた木々の成長を実感しながら作業に取り組みました。

当社グループは、今後もサステナビリティ経営の推進により、中長期ビジョン『循環創造企業へ』の実現を目指し、豊かな未来づくりのための社会貢献活動に取り組んでまいります。



※豊かな未来積立金

決算期ごとに当期純利益から年間配当額を差し引いた金額の 1%を積み立て、当社グループの経営理念・中長期ビジョン実現を目指した寄付や協賛、および地震や気候変動などを原因とする自然災害への支援を実施している。持続可能な地域社会の発展に向けて継続的に貢献することを目的とし、2022 年 6 月に導入。

以 上